待合室の天井ボードの一部が落下した事象について(山陽線 大畠駅)

2024年6月23日、山陽線 大畠駅で待合室の天井ボードの一部が落下する事象が発生しました。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

- 1 発見日時2024年6月23日(日)8時30分頃
- 2 発生場所 山陽線 大畠(おおばたけ)駅
- 3 落下した天井板 木質ボード製 大きさ(最大): 700mm×800mm 重さ:約4.3kg
- 4 概 況 8時30分頃、通勤中の弊社社員が大畠駅待合室に天井ボードの一部が 落下しているのを発見しました。待合室を閉鎖し、点検を実施しました。

落下しているのを発見しました。待合室を閉鎖し、点検を実施しました。 ※お客様のお怪我はありません。

5 原 因 ボードを止めつけていた釘が経年により劣化し、ボードが落下したと考えられます。

## 6 対 策

当該箇所と同様の材料・固定方法となっている駅について調査を行い、落下のおそれが ある箇所はビス増し打ちによる補強を行います。